

令和6年能登半島地震における 災害対策資機材を活用した救出救助(石川県輪島市等)

3か年緊急対策

5か年加速化対策

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

災害時の効果発揮事例

概要 要:石川県輪島市において、令和6年能登半島地震により道路が寸断され孤立した集落から、ヘリコプターによるホイスト救助を実施するため、3か年緊急対策及び5か年加速化対策により整備した墜落制止用器具(フルボディーハーネス)を使用し、要救助者をヘリコプターに無事救助した。

対策名:41 警察における災害対策に必要な資機材に関する緊急対策<3か年緊急対策>【警察庁】
34-1 警察における災害対策に必要な資機材に関する対策<5か年加速化対策>【警察庁】

- 実施主体:警察庁、兵庫県警察、宮崎県警察等
- 実施場所:石川県輪島市等
- 事業概要:災害活動時、危険な高所からの下降及び引き上げを安全に行い、高所からの落下時に衝撃を軽減するために必要な資機材(墜落制止用器具(フルボディーハーネス)約5,700式)の整備を実施する。
- 事業費:約2.0億円
(うち3か年緊急対策による事業費約0.6億円、
うち5か年加速化対策による事業費約1.0億円)

全国警察に約5,700式を整備



墜落制止用器具(フルボディーハーネス)



輪島市内の孤立集落

能登半島

墜落制止用器具(フルボディーハーネス)を使用した救助活動



- 効果:石川県内では、土砂崩れ等により道路が寸断され、多数の孤立集落が発生した。

兵庫県警察の航空隊及び宮崎県警察の広域緊急援助隊は、石川県輪島市内の孤立集落に警察用航空機(ヘリコプター)で向かい、3か年緊急対策及び5か年加速化対策により、警察庁から全国警察に配備された墜落制止用器具(フルボディーハーネス)を有効に活用して、救助を求めた住民3人をホイスト装置により、ヘリコプターに無事救助した。

事業	整備数	事業費	事業期間
災害対策に必要な資機材の整備	約5,700式	約2.0億円	H30、R2~R3
うち3か年緊急対策	約1,500式	約0.6億円	H30
うち5か年加速化対策	約3,400式	約1.0億円	R2~R3